



消毒の心得のない者が病人の看護をする事は甚だ危険である。便所便器とか便を拭ひた布片とかは充分消毒せねばならぬ、凡て病室に在る者を室外へ持ち出す場合は適當な消毒を行つた後等は絶対に禁物である。消毒の方法、ちふす菌は余り頑強なものでなく濡れたまま日陰に置けば暫く生きて居るが乾き切つて終へば死ぬじ日光に

ちふすの話 (十三)

羽岡老人

湯をかけても容易に死ぬし火にかけられれば譯もなく死ぬ攝氏六十度の温湯の中ですら三十分で死ぬ、百度の熱湯や蒸気なら瞬間に死ぬ、それでも能く作用するが、殺す事が出来る、消毒薬は最もよく用ゐらる、此等の消毒液の中に浸せば菌は短時間で死滅する、消毒の仕方は不用の物品は成るべく煮立てるがよい、夜具蒲團の類は湯の中に浸す事が出

沙尻婦人科皮梅科 阿部診療所

平町字新川町 電六一五番

確実暖房器具内薬局
電四〇番

町平屋紺吉田眼科醫院

蓄音器針の大革命!
ライオン印

二丁目の
二幸堂

著者

音

車の

音

自用福

購入の便法

通り

自用福

購入の便法

平刑務所の脱獄囚山口 豊間の飲食店にて捕る

▽ ……野山に打ち臥し

既に十數軒を荒らす

女房を訪ねて來た處を……

手もなく逮捕するを得たも

のに鷲三郎は身の丈五尺

四寸、筋骨たくましく一見

獰猛な面構へて高手小手

にいましめられ本日平署に

「お前の様な男は頼りにならぬから

と間に出来た三歳ばかりの

男の子を連れて訪ねて來た

妻サダを睨めつけ『ヨシ貴

様がその様に不人情なら俺

れにも覺悟がある、監獄を

出る迄は籍をぬく譯にはゆ

かない』と大聲に怒鳴り二

名の巡査に引立られて午後

一時半頃檢事局に拉致され

た

蒸し暑い日が襲つて寝苦し

い夜が續く――、浴衣着

と間違ひに寝かせきも

夏の夜 の一興であ

らう、平町本町通り目抜き

露店ぞめきも

と云ふ、そのチラシには鏡

台や反物其他數十點の品物

名が記入されてあるから、

チラシを持った人は直ちに

年福島に於て縣下大會に懲

敗し又去る六日安積中學に

置いた白米二斗五升を窃取

逃走の途中眞弓巡査に追跡

され白米を同村偏淨院境内

山林に投げ捨て逃走しなほ

も追跡した眞弓巡査に矢庭

に組み付き格闘の上遂に逮

捕平署に引致さる

揮發油代百廿圓、運轉手
給料六十圓、助手卅圓、
機械購入借入消却費五十
圓、同金利廿二圓五十錢
修繕費卅圓、雜費卅圓

の合計三百廿五圓にて是れ
を各區は最高卅五圓から最
低九圓迄の間に於て負擔す
る事となるが多分町からは
るといふ

白米泥 巡查と格闘

五六十圓宛の補助あるべく
本日午後三時からの區長會
議に右委員修正案を附議し

充分撒水し得る見込みであ
るといふ

計画の實現を圖り今夏より

畢議なく決定次第直ちに同

計画の實現を圖り今夏より

六時頃同人の妻長谷川サダ

事山口サダ(三)が水仕奉公

中であつた石城郡豊間村大

字豊間飲食店平野屋にて

六時頃同人の妻長谷川サダ

山口鷲三郎(三)は昨日午後

中であつた石城郡豊間村大

字豊間飲食店平野屋にて

六時頃同人の妻長谷川サダ

山口鷲三郎(三)は昨日午後

中であつた石城郡豊間村大

字豊間飲食店平野屋にて

六時頃同人の妻長谷川サダ

山口鷲三郎(三)は昨日午後

中であつた石城郡豊間村大

字豊間飲食店平野屋にて

六時頃同人の妻長谷川サダ

山口鷲三郎(三)は昨日午後

中であつた石城郡豊間村大

字豊間飲食店平野屋にて

(可認物郵便種三第) (號六十七百七第)

若松、郡山、其他にて十數

件の窃盜を勵き妻の行く先

を突き止め山野を越えて昨

日午後二時頃前記平野屋にて

たござつたのであるが是

れより先平署にては同人の

妻が長谷川サダと偽名して

平野屋にて

植頭鶴松、草野廣吉、山

崎幸之助、山田忠太郎、山

水が蒸發し龜裂を生じ、苗

め植つけができないかつたも

のが百五十町歩

(可認物郵便種三第) (號六十七百七第)

幾度か出來さうで出來ず小

田原評議にのみ終つて居た

平町の撒水自動車計畫は愈

々今度連日旱天續きに痛く

刺戟されてか具体的に其案

が纏りかけて居る、即ち過

般區長會議を開いて大体の

原案を定め更に

植頭鶴松、草野廣吉、山

崎幸之助、山田忠太郎、山

水が蒸發し龜裂を生じ、苗

め植つけができないかつたも

のが百五十町歩

今日の區長會議で

撒水計畫愈々實現

平町を濡ほす

住込み 居たるを探

知し鷲二郎が必らず立ち廻

るべき豫期して既に駐在

巡査に下知し網を張つて待

て撒水を爲し、一ヶ月の經

常費としては

救濟策として河川

の沿岸には動力によつて揚

水をなさし雜草類を完全

にのぞきナリー硝石のやう

を施す等なほ植つけの見こ

更に

三方町歩全滅か

関係農民にすゝめてる

が、石城郡駐在野村技師は

郡内各所を視察し善後策に

つき指導をなしつゝあり、

旱魃の

平郵便局に於ては全國的の

例に倣ひ現業傭人優遇の一

平郵便局に於ては全國的の

例に倣ひ現業傭人優遇の一

平郵便局に於ては全國的の

例に倣ひ現業傭人優遇の一

平郵便局に於ては全國的の

初音の福引 新田

集配を輕減

休日同様に

傭人の優遇

更に

集配を輕減

休日同様に

傭人の優遇